### 京1号 改訂版組み立て説明書

## パーツ一覧

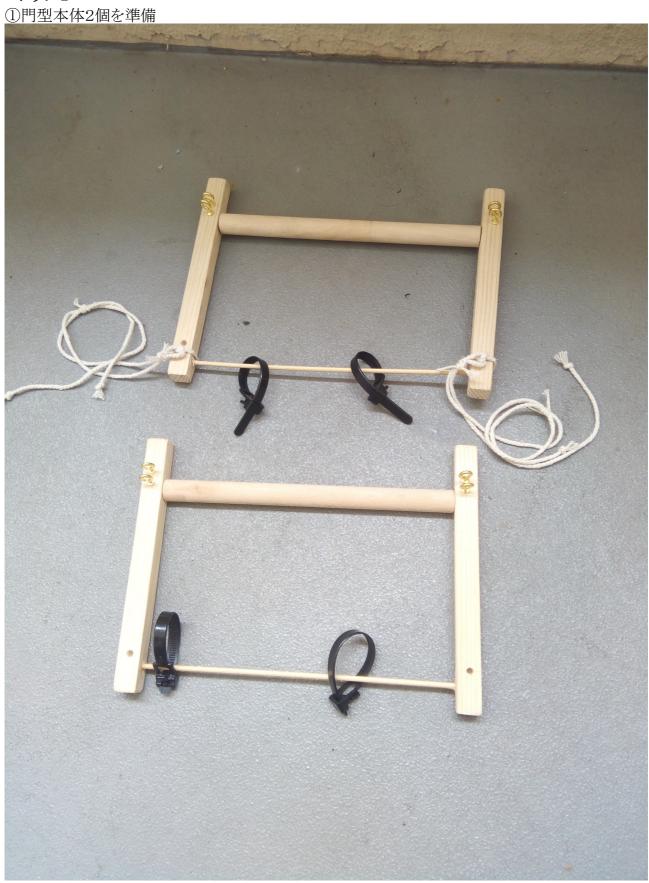
- ①門型本体2個
- ②つなぎ止まり木 丸棒2本
- ③下部竹製つなぎ梁 2本

#### 付属品

- ④縄梯子 1個
- ⑤かじりおもちゃ 4個
- ⑥かじりおもちゃ用竹櫛 4本
- ⑦結束バンド 各部位に付着済

# 組み立てステップ順

ステップ1



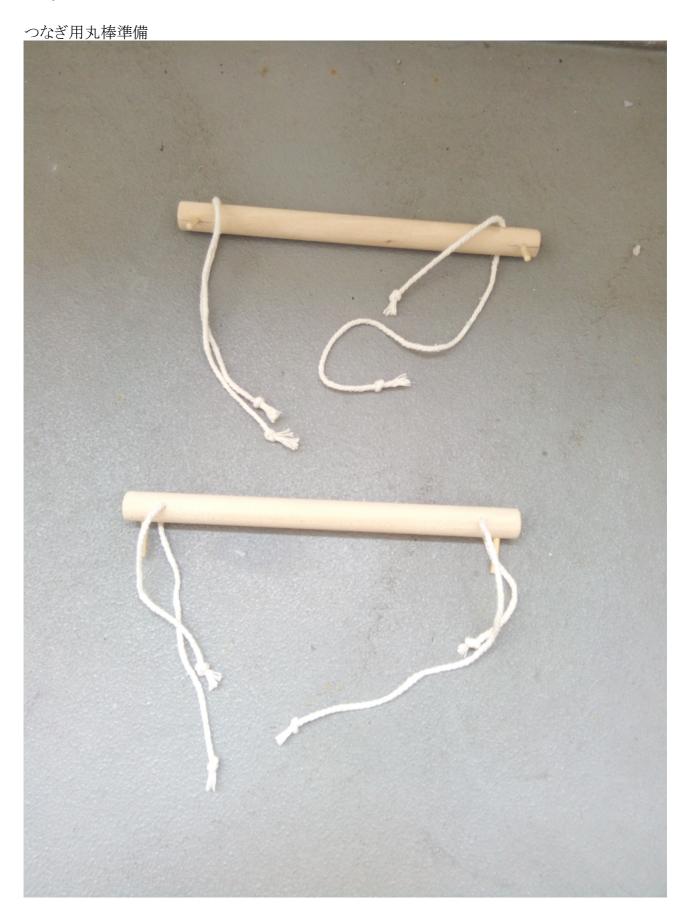




竹梁が入る穴が有ります、穴の大きさはかなりユルユルです、きつめにヒモでくくります。

結束用ヒモは竹梁の下に位置付けて下さい、右側のヒモが竹梁の上にありますが竹梁の下にしま

す。 ステップ2

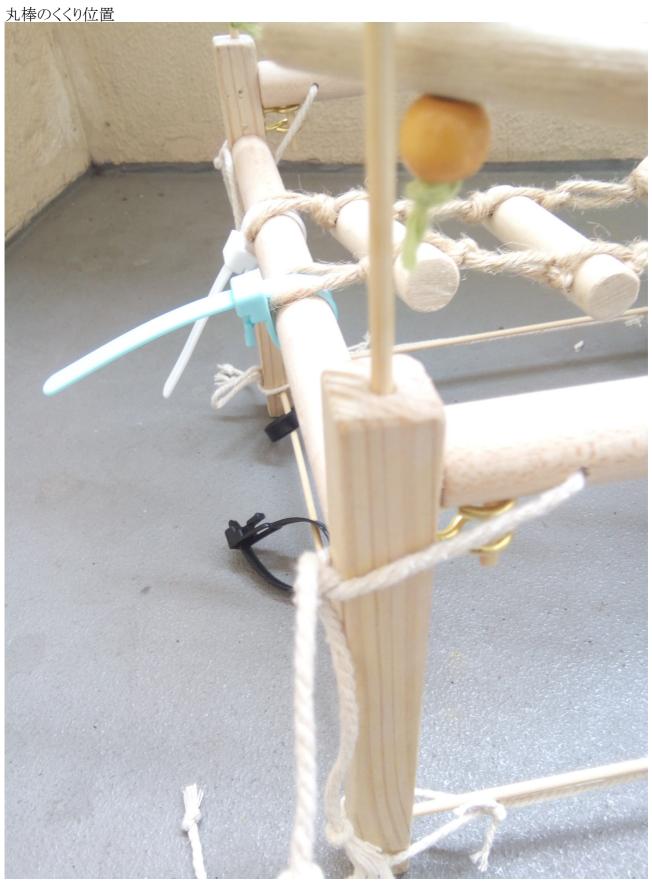




四角柱に丸環が2個づつあります、これに丸棒の凸を入れ込みます。

くくりヒモは隣の丸棒の下部でくくります、浮いて外れ防止。

## 下図参照。

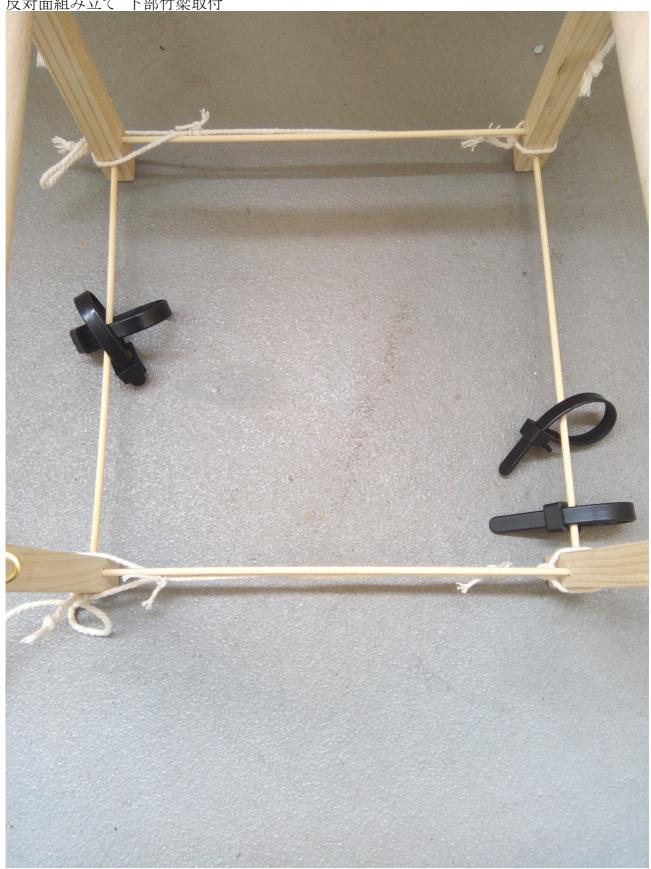


となりの丸棒の下からくくります。

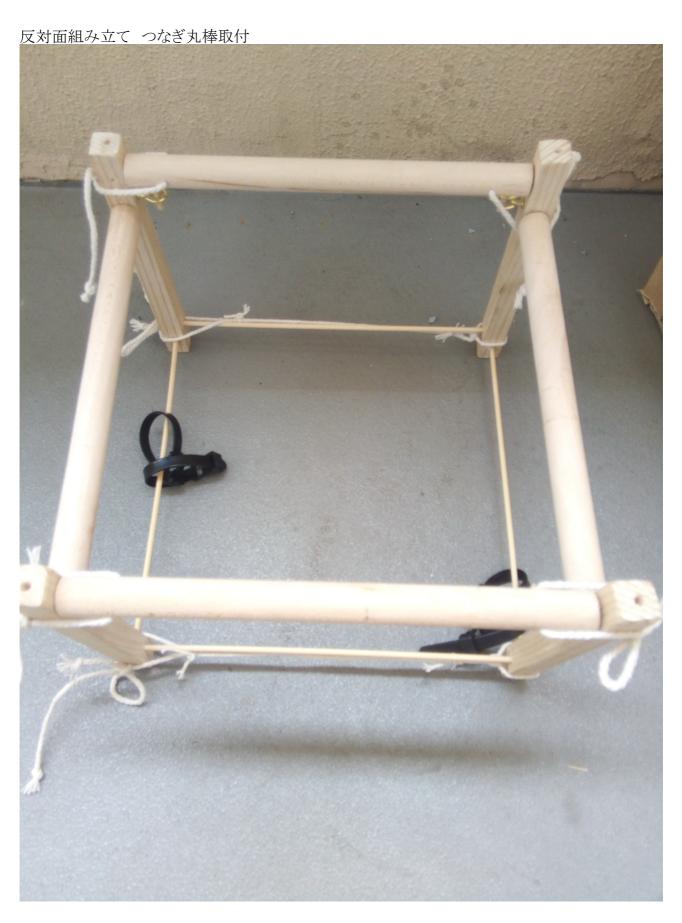
片面完成、反対の面も同じ手順で組み立てます。

## ステップ3

反対面組み立て 下部竹梁取付

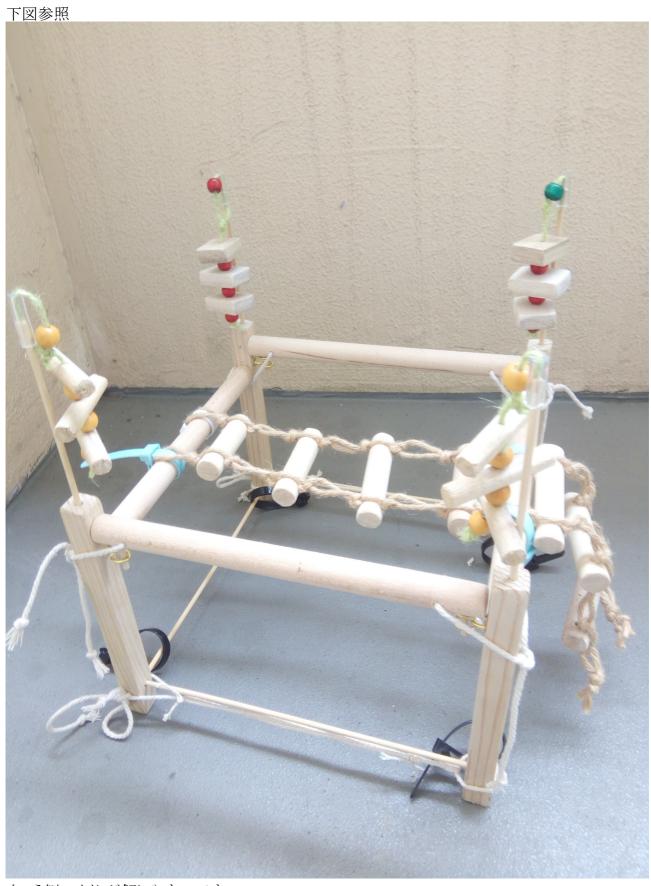


くくりヒモは竹梁の下です。

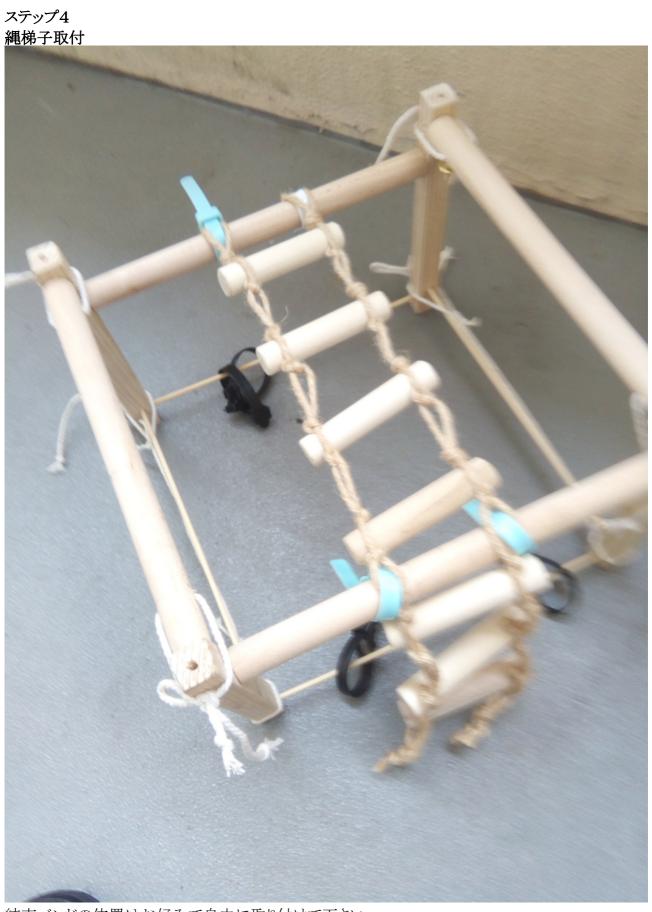


くくりヒモが隣の丸棒の上でくくられています、これでは浮いて外れます。

くくりヒモは隣の丸棒の下でくくります。



向こう側のくくりが解りやすいです。



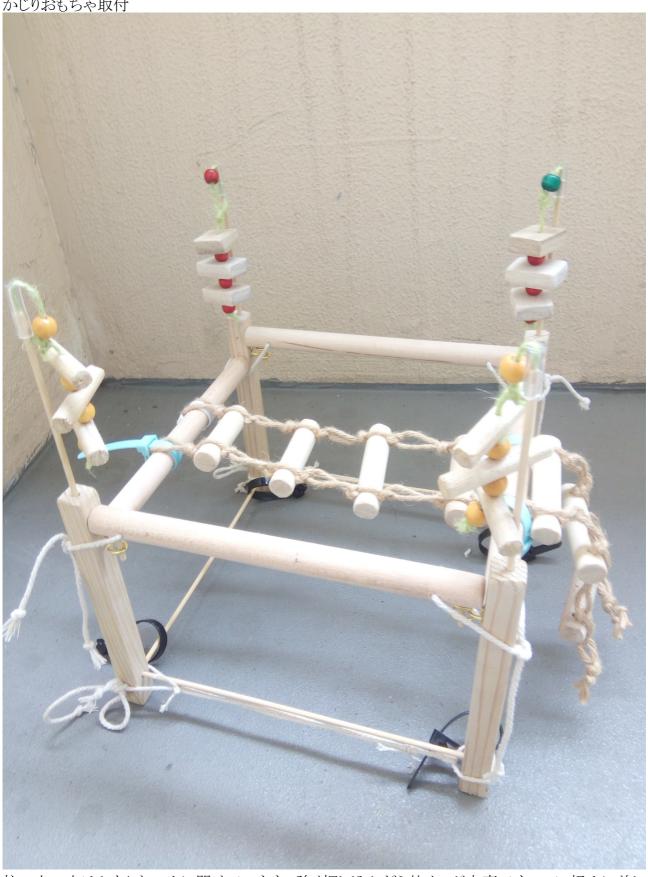
結束バンドの位置はお好みで自由に取り付けて下さい 下図参照

縄梯子 自在に取付

鳥かごの中でも使用できます。

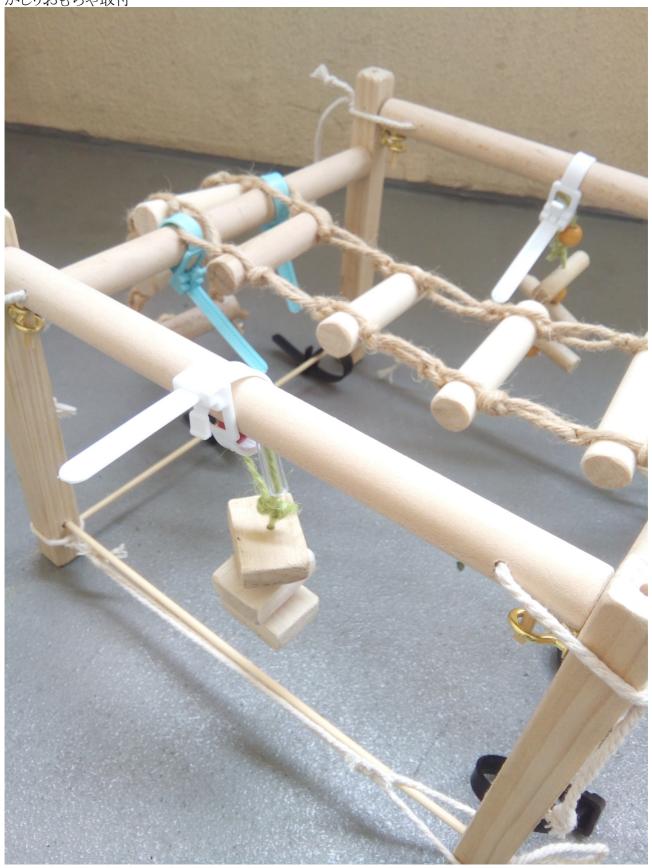
## ステップ5

かじりおもちゃ取付



柱の上の穴はかなりきつめに開けています、強く押し込んだら抜くのが大変ですので、軽めに差し 込んで下さい。

このおもちゃはほぼどこでも使用できます、下図参照。 かじりおもちゃ取付



結束バンドを使う事で、鳥かご中でも使用可能。 ご自分で環境に合わせてヒモを伸ばす事で多様な使い方が可能。